

180  
3  
53

小學  
初等  
書

山田正一著述  
珠算教授本

諸等數及  
四則雜題

卷下

大日本算會館			
室		第	
三	四	三	四
冊	九號	架	函

山田正一著述 下之奉

初小 珠算教授本

京都 福井正寶堂梓



小學珠算教授本卷之下細目錄

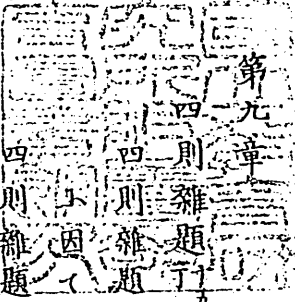
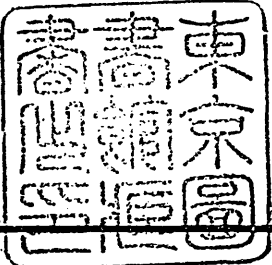
第八章

- 諸等數<sub>丁</sub>
- 諸等化法<sub>丁</sub>
- 諸等通法<sub>丁</sub>
- 諸等命法<sub>丁</sub>
- 諸等加算<sub>丁</sub>
- 諸等減算<sub>丁</sub>
- 諸等乘算<sub>丁</sub>
- 諸等除算<sub>丁</sub>
- 諸等乘算<sub>丁</sub>

第九章

- 四則雜題<sub>丁</sub>
- 四則雜題第一節<sub>丁</sub>
- 四則雜題第二節<sub>丁</sub>
- 加減加乘減乘加除減除の施算
- 小因て成る問題を設く
- 加減乘加減除加乘除減乘除加

小學珠算教授本卷之下 目錄



小學珠算教授本卷之下細目錄

第八章

諸等數下

諸等化法下

諸等通法下

諸等加算下

諸等除算下

諸等命法下

諸等減算下

諸等乘算下

第九章

四則雜題下

四則雜題第一節下

四則雜題第二節下

四則雜題第二節四下

加減加乘減乘加除減除の施算

成る問題を設く

加減乘加減除加乘除減乘除加

小學珠算教授本卷之下細目錄

小學初書

珠算教授本

山田正一著述

下之奉

京都

福井正寶堂梓



減乗除の施算より因て成る問題を設く

小學珠算教授本卷之下

京都 山田正一 編

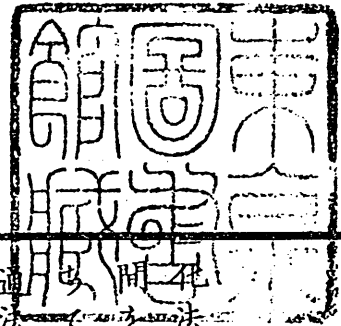
第八章

諸等化法

貨幣、斗量、衡量、貫、尺度、田尺、段の算法ハ既ニ前卷ニ書セリ今茲  
ニ衡量、斤、兩、距離、尺、田尺、畝、段、時數、角度の化法及ヒ加減乗除の算  
法を書ク

諸等化法

本法トハ假令ハ里町間の三數を以て題せる數を問ニ通シ或ハ  
以て題せる數を里町間の三數に分つと云ふ故ニ化法を分  
通法、命法の二トシ  
通法トハ假令ハ里町間の三數を問ニ通するを云ヒ命法トハ若



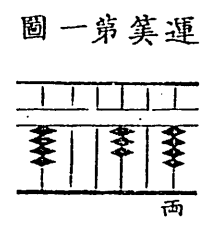
小學珠算教授本卷之下

千の間敷を里町間の三敷に分つを云ふ

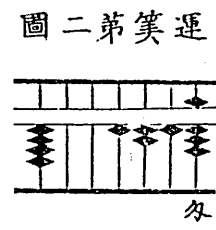
諸等通法

一例設如ハ藥種七斤二十四兩二匁ありこれを匁に通されハ何程と云ふや

答一貫二百十八匁あり



圖一第算運

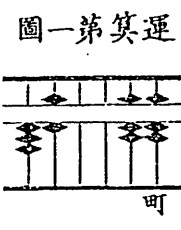


圖二第算運

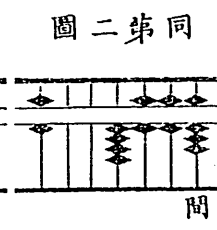
○一斤ハ四十兩ハ當る少ハ七斤ハ四十兩を乗ナレハ變一て二百八十兩と云ふ故ハ其敷ハ二十四兩を加ふとハ三百四兩を得るなり第一圖の如し  
次ハ一兩ハ四匁ハ當る少ハ三百四兩ハ四匁を乗せハ變一て一貫二百十六匁となる之ハ二匁を加せハ求むる所の敷を得るなり第二圖の如し  
故ハ斤ハ四十を乗すれハ兩ハ化一兩ハ四を乗すれハ匁ハ變化を

二例設如ハ二里五町四十八間を尺に通すはハ何程と云ふや

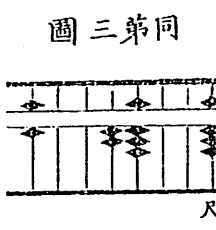
答二万八千八尺あり



圖一第算運



圖二第同



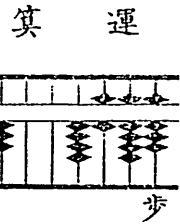
圖三第同

○一里ハ三十六町ハ當る少ハ二里ハ三十六町を乗すれハ變一て七十二町と云ふ其七十二町ハ五町を加ふとハ七十七町を得る即ち第一圖の如し  
一町ハ六十間ある少ハ七十七町ハ六十間を乗すれハ變一て四千六百二十間と云ふ其四千六百二十間ハ四十八間を加へて四千六百六十八間とハ第二圖の如し  
一間ハ六尺ある少ハ四千六百六十八間ハ六尺を乗すれハ變一て二万八千八尺と云ふ即ち求むる所の敷なり第三圖の如し  
故ハ里ハ三十六を乗すれハ町ハ化一町ハ六十を乗すれハ間ハ化一間ハ六を乗すはハ尺

次ハ掲ぐる類題を與ふハ

小化をふり。次に設けたる類題を與ふへ。三例設如ハ一町五段六畝十八歩を歩み通むをハ幾何とあるや

答四千六百九十八歩あり



○畝以上段、町ハ十分諸等数あるゆへ一町五段六畝を畝に通ずるハ百五十六畝とある如く一畝ハ三十歩ありゆへ百五十六畝ハ三十歩を乘せハ變じて四千六百八十歩とあるこれハ十八歩を加ふれハ要する所の数を得るあり。次に設けたる類題を與ふへ。

右例の如く時數、角度の例を授け其例毎に類題を與へて運算を習熟せしむへ。

問諸等化法とハ如何ある法を云ふや。○通法とハ如何。○命法とハ如何。

諸等通法問題

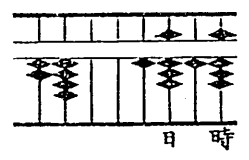
- (一) 五斤三十二兩一匁を匁に通むへ。 (二) 八斤十九兩二匁を匁に通ずへ。
- (三) 十五斤二十三兩を匁に化すへ。
- (四) 十七斤を兩に化すへ。 (五) 八斤を匁に通むへ。
- (六) 九斤三十七兩を兩に化せ。 (七) 三斤七兩三匁を匁に化せ。
- (八) 六里二十七町四十五間を尺に通ずへ。 (九) 三里十八町三十五間四尺を尺に通むへ。
- (十) 七里五町十八間三尺を尺に化すへ。
- (十一) 十二町三十間五尺を尺に化すへ。
- (十二) 四里十八町二十五間を間に化すへ。 (十三) 二里五十四間二尺を尺に化せ。
- (十四) 十里三十間を間に通ずへ。
- (十五) 九里を間に通ずへ。 (十六) 五里を尺に化すへ。
- (十七) 二町三段七畝十五歩を歩に化すへ。 (十八) 三町八段を歩小化すへ。
- (十九) 五町二十六歩ハ歩數ハ何程ありや。
- (二十) 一町九畝を歩に化せ。 (二十一) 九段八畝を歩數に通ずへ。

- (主) 二週四日を時に通を<sup>る</sup>一 (主) 一週五日十五時を時に通
- すへー (主) 四日二十三時三十分を分に通をへー
- (主) 五日十二時を分に通すへー (主) 一週日を時小化すへー
- (主) 四週と六日八日数ふて何程 (主) 六日を分小化を<sup>る</sup>
- (主) 五週二日十六時二十五分を分に通をへー
- (主) 一日と二十時ハ秒数ふて何程に當るや 二日ハ如何
- (主) 二度十五分三十秒を秒に通を<sup>る</sup> (主) 七度四十二分二十
- 四秒を秒に通をへー (主) 八度を秒小化せハ何程
- (主) 五度五十四分を分小化せ (主) 二十五度を分小化をへー

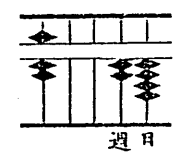
諸等命法

一例設如ハ時數四百五十時を週日時各數小化左の如し  
 答二週四日十八時かり

運算第一圖



同第二圖

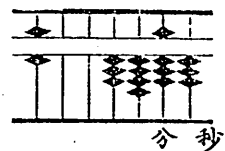


○二十四時ハ一日に當るゆへ二十四時を以て  
 四百五十時を除き得る商ハ日數ふて残り  
 の數ハ旧の時數あり故に第一圖の如く二十  
 四時を以て四百五十時を除いて得たる商十  
 八日數ふて残りの十八日の時數あり  
 七日ハ一週不當るゆへ七日を以て今得たる  
 十八日を除き得る商ハ週ふて残りの數ハ  
 旧の日數あり故に第二圖の如く二ハ週ふ  
 て残りの四ハ日數あり  
 故に時數ハ秒を六十ふて除いて得たる商ハ分  
 あり分を六十ふて除いて得たる商ハ時かり時を二十四ふて  
 除いて得たる商ハ日あり日を七ふて除いて得たる商ハ週か

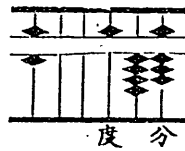
右例を授け終らハ次に設けたる類題を與ふへー

二例角度二万九百十秒ハ何度何分何秒なるや  
 答五度四十八分三十秒あり

圖一第算運



圖二第同



六十秒ハ一分ニ當ルヨハ六十秒を以て二

万九百十秒を除けハ分を得故ニ第一圖の如く六十秒を以て二万九百十秒を除いて得たる商三百四十八分小一て残りの三十八秒あり

六十分ハ一度ニ當ルヨハ六十分を以て三百四十八分を除けハ度を得る故ニ第二圖の如く三百四十八分を六十分小一て除いて得たる五ハ度小一て残りの四十八分あり

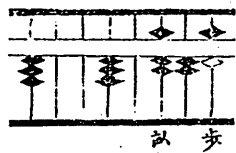
故ニ角度ハ秒を六十ニ除セハ分を得分を六十ニ除セハ度を得るあり

右例を授け終りハ左ニ設けたる問題と與ふハ一三例設如ハ田數九千二百三十五歩ハ何町何段ニ當ルヤ

答三町七畝二十五歩あり

○三十歩ハ一畝ニ當ルヨハ九千二百三十五歩を三十歩小一

算運



除いて得たる三百七ハ畝小一て残りの二十五ハ田の歩數あり

田數ニ於て畝以上段、町の各數ハ十分算カヨハ畝の數を知らハ運算を施さ依いて町段を知り得へ故ニ今得たる三百七畝ハ三町七畝あり

故ニ田數ハ歩を三十小一て除いて畝を得然一て畝を得たる后ハ命名ニ依りて段及び町を得るあり

右例の如く衡量及び距離尺の例を授け其例毎ニ類題を與ふハ

諸等命法問題

- (一) 時數三千七百八分ハ幾日幾時幾分ニ當ルヤ
- (二) 四十六万九千五百三十秒ハ何日何時何分ニ當ルヤ
- (三) 七万四千七百四十八秒ハ時分等の名を命ナヘ
- (四) 八百十時ハ何週何日何時ニ當ルヤ



- (五) 三万千百七十五分ハ何週何日何時何分ニ當ルヤ
- (六) 三十四万八千三百三十八秒ハ何日何時何分ニ當ルヤ
- (七) 二万四千五百十分ハ幾週幾日幾時幾分ニ當ルヤ
- (八) 十萬四千四百九十七分ハ幾週幾日幾時幾分ニ當ルヤ
- (九) 角度一万七千三百二十二秒ハ幾度幾分幾秒ニ當ルヤ
- (十) 一万四千八百八十秒ハ如何 (十一) 二万八千八百五十秒ハ如何
- (十二) 二千八百五十八秒ハ幾分幾秒ニ當ルヤ
- (十三) 六万二千二百秒ハ幾度幾分幾秒ニ當ルヤ
- (十四) 由田尺五千二百二十歩ハ幾町幾段幾畝幾歩ニ當ルヤ
- (十五) 一万七千九百六十八歩ハ如何 (十六) 一万四千四百二十七歩ハ如何
- (十七) 九千二百五十六歩ハ何町何段何畝何歩ニ當ルヤ
- (十八) 九千二百五十六歩ハ何町何段何畝何歩ニ當ルヤ
- (十九) 九千二百五十六歩ハ何町何段何畝何歩ニ當ルヤ

- (二十) 八百九十八分ハ何斤何兩何分ニ當ルヤ
- (二十一) 二百三十一分ハ如何 (二十二) 百十分ハ何兩と何分ニ當ルヤ
- (二十三) 七百十二分ハ何斤何兩ニ當ルヤ
- (二十四) 距離尺一万三千七百八十二間ハ何里何町と何間あるヤ
- (二十五) 七千六百十間ハ幾里幾町幾間あるヤ
- (二十六) 一万三百二十五尺ハ幾町幾間と幾尺あるヤ
- (二十七) 三万千六百八十三尺ハ幾里幾町幾間幾尺あるヤ
- (二十八) 五万二千六百六十八尺ハ何里何町何間と何尺あるヤ
- (二十九) 十萬九千二百四十二尺ハ何里何町何間何尺あるヤ
- (三十) 一万六千五百六十間ハ幾里ト幾町ニ當ルヤ

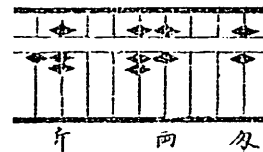
諸等加算

一例藥種五斤十七兩二匁と八斤二十五兩三匁と四斤三十四兩

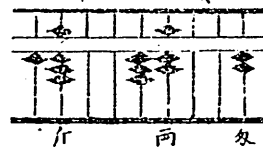
一 各あり此合計何程あるや

答十八斤三十七兩二匁あり

圖一第算



圖二第同



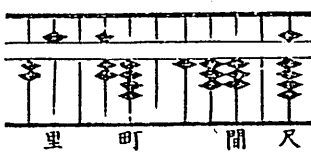
。先づ題にたる初数の五斤十七兩二匁を各別  
 に布き次は最初に布きし斤の折へ次の八斤  
 兩の折へ二十五兩匁の折へ三匁を加へ次は  
 亦斤の折へ四斤兩の折へ三十四兩匁の折へ  
 一匁を加ゆる時ハ第一圖の如く合計十七斤  
 七十六兩六匁を得る  
 然て匁ハ四匁ふて兩に進之兩ハ四十兩ふて  
 斤となりゆへ四匁を以て六匁を除きて得左  
 る一を兩に加へて七十七兩と一残りの三匁  
 ハ旧の折に置き次は四十兩を以て七十七兩  
 を除きて得たる一を斤に加へて十八斤と一  
 残りの三十七兩二匁ハ旧の折に置く然る時ハ十  
 八斤三十七兩二匁とある以て答と成  
 左に設けたる類題を與ふへ

二例 距離四里二十五町四十六間と十二里十九町三十間四尺と

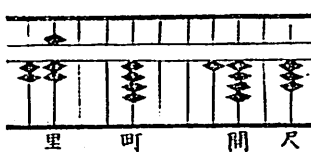
九里三十町五十七間五尺とを合をれハ何程とあるや

答二十七里四町十四間三尺あり

圖一第算



圖二第同



。先づ四里二十五町四十六間を布き次は最初  
 に布きし里の折へ次の十二里町の折へ十九  
 町間の折へ三十間を加へ其右の折へ更にお  
 尺を布き次は亦里の折へ九里と町の折へ三  
 十町と間の折へ五十七間と尺の折へ五尺と  
 加ゆる時ハ第一圖の如く二十五里七十四町  
 百三十三間九尺とあるなり  
 然て尺ハ六尺ふて一間とあり間ハ六十間ふ  
 て一町とあり町ハ三十六町ふて一里となる  
 ゆへ九尺を六尺ふて除いて其高を間に進め  
 間を六十間ふて除いて其高を町に進め町を  
 三十六町ふて除いて其高を里に進むる時ハ  
 第二圖の如く二十七里四町十四間三尺を得

る答とい

諸等加算問題

- (一) 十五斤二十九兩二匁と七斤十三兩三匁と九斤十八兩一匁と二十斤三十五兩との和ハ何程あるや
- (二) 六斤十四兩と十二斤十九兩二匁と十八斤六兩三匁と十斤三十二兩と二十五兩三匁との和ハ何程とあるや
- (三) 十二斤三十四兩三匁と九斤二匁と七斤二十七兩一匁と二十三斤と十斤十五兩二匁と四斤二十八兩三匁との和ハ何程を
- (四) 七里二十八町四十三間五尺と十二里三十四町二十九間と十四里十七町五十間三尺との和ハ何程とあるや
- (五) 十三里八町五十二間と九里三十二町三十六間四尺と三里二十七町と二十六町四十七間五尺との和ハ何程あるや
- (六) 五里二十四町四十八間二尺と八里十八町五十三間五尺と六

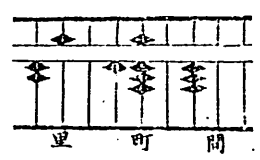
- 里四十九間四尺と十一里三十町二尺との和ハ何程となるや
- (七) 五段三畝十五歩と一町八段九畝二十四歩と二町四段六畝十六歩と六段二十五歩との和ハ何程ありや
- (八) 五町六段七畝十三歩と三町八段二畝二十三歩と七段八畝十五歩と四町九段五畝と一町五畝二十八歩との和ハ何程を
- (九) 一週四日十七時二十五分と二週六日八時三十分と五日二十時三十七分と三週三日十八時との和ハ何程とあるや
- (十) 二日二十一時三十五分と二週十九時四十八分と五週四日十二時三十分と二十時四十二分との和ハ何程あるや
- (十一) 三日十五時四十八分二十秒と五日六時三十六分三十秒と一週一日二十二時五十分四十七秒との和ハ何程あるや
- (十二) 十二度三十五分四十五秒と二十六度二十九分三十五秒と八度四十六分五十四秒と十度十八分との和ハ何程を

(丑) 二十五度四十七分十七秒と九度三十八分四十秒と四十七分三十八秒と三十二度五十六分四十五秒との和ハ何程そ  
 (寅) 十度五十三分十九秒と十九度五十二秒と四度三分二十五秒と三十六度二十七分三十六秒と四十五度との和ハ何程そ

諸等減算

一例距離二十五里十八町三十間より十八里三十町五十六間四尺を減ること左の如し

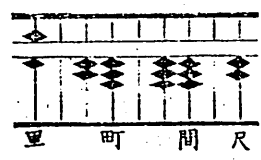
運算第一圖



答六里二十三町三十三間二尺あり

○被減数を布き其内より同名の減数を各別減すへきあり故に第一圖の如く被減数二十五里十八町三十間を布き其二十五里より減数の十八里を減し次に十八町より減数の三十間を減すへきあり然るに減する能はざる

同第二圖



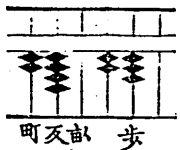
ゆへ里の残数七里の内一里(三十六町として)を町の折戻して十八町を加へ其和より三十間を減し次は三十間より減数の五十六間を減すこれ亦減する能はざるゆへ町の残数二十四町の内一町(六十間として)を町の折戻して三十三間を加へ其和より五十六間を減し次は又減数の四尺を減す然るに被減数ハ八尺を有せざるゆへ間の残数三十四間の内一間を(六尺として)尺に戻して更に尺の折を作り其内より減数の四尺を減する時ハ二尺を余り依て共々残数六里二十三町三十三間二尺あることを知る第二圖の如し

右例を授け終らハ次ハ設けたる類題を與ふべし

二例設如ハ田數五町三段十八歩より二町八段九畝二十五歩を減するはと左の如し

答二町四段二十三歩あり

算 運



。被減數五町三段十八歩を置き然して上卷減算第三教に於て授けし如く五町三段より減數の二町八段九畝を減し然る後被減數十八歩より減數二十五歩を減せし然て減數ハ被減數より多きゆへ被減數の内一畝を歩に戻して十八歩に加之其和より二十五歩を減せし然る時ハ殘數共より二町四段二十三歩を得る以て答とす

右例を授け終らば左に設けたる問題を授くる

諸寺減算問題

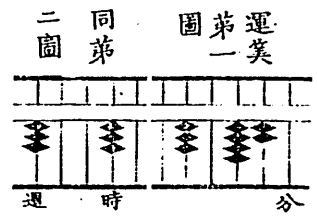
- (一) 距離十六里十五町三十二間より九里二十四町四十六間を減せし
- (二) 八里二十三町四十六間三尺より五里十九町五十四間五尺を減せし

- (三) 二十四里十七町二尺より十三里四十八間四尺を減せし
- (四) 七里より三里十二町三十五間三尺を減せし
- (五) 田數四町六段八畝十七歩より二町九段七畝二十五歩を減せし
- (六) 十二町六畝二十歩より九町五段八畝二十八歩を減せし
- (七) 十町五段より六町八段五畝十五歩を減せし
- (八) 八町より四町三段七畝二十歩を減せし
- (九) 衡量六斤十三兩二匁より四斤二十四兩三匁を減せし
- (十) 十七斤三十四兩より八斤三十五兩一匁を減せし
- (十一) 九斤と三匁より五斤十五兩を減せし
- (十二) 時數五週三日十二時より二週五日十五時二十分を減せし
- (十三) 五日十八時三十分より二日二十時四十二分三十秒を減せし
- (十四) 三週十六時二十五分十秒より一週六日十五時三十分五十六秒を減せし

- (五) 度數十五度三十分二十秒より十二度四十六分二十秒を減じ
- (六) 九度二十六分三十五秒より五度三十八分四十秒を減じ
- (七) 十四度三十秒より七度二十四分三十六秒を減じ

諸等乘算

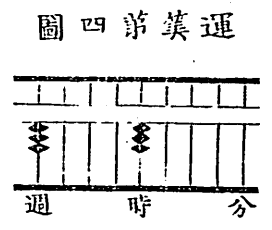
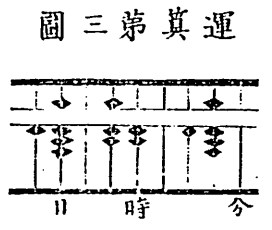
一例設如ハ三日十二時三十分を六倍せられ幾何となるや  
 答三週と三時あり



○先つ三日十二時三十分を分と通し然して其  
 数を六倍して得たる数を命法に依て週日時  
 等の数に化せしむ  
 第一圖ハ三日十二時三十分を分と通し然し  
 て六倍せし数を表ハし第二圖ハ週日時等も  
 化せし数を表せり

又左に運算を示せし如く三日十二時三十分を分と通せしめて

日時分を各別に六倍せられ左の如し

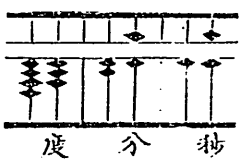


○先つ三日十二時三十分を置き  
 然して第三圖の如く最初三分  
 十分を六倍して百八十分を得  
 次ハ十二時を六倍して七十二  
 時を得次ハ三日を六倍せられハ  
 十八日を測るあり  
 然て今得たる日時分の各變し

て上より進め得べき故に第四圖の如く百八十分を六十に  
 除して時と變し上の時は加へて七十五時とし此七十五時  
 を二十四より除して日と變し上の日は加へて二十一日と  
 残りの三時の旧の桁に置き次ハ二十一日を七より除して週  
 と變する時の三週を得る依て三週と三時を以て答とし但  
 し第一第二圖小示したる運算に熟する右第三第四圖小示  
 したる運算の方法を授くる

二例角度五度二十五分四十七秒を八倍せられ何程とあるや

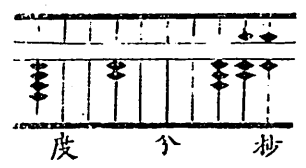
運算第一圖



答四十三度二十六分十六秒あり

。五度二十五分四十七秒を秒に通し然して其  
数を八倍すれば十五万六千三百七十六秒を  
得る依て之を度分秒の各数に命する時ハ上  
図の如く四十三度二十六分十六秒を得るお

同第二圖



若し五度二十五分四十七秒を秒に通せば一々別は八倍

良れハ上圖の如く四十四度二分三百七十六  
秒を得る其三百七十六秒を六十秒除けハ  
商六を得て十六秒を余に依り商六を分し進  
りて二分は加へ次ふ其二分六分を六十秒  
で除けハ商三を得て二分六分を余に故に  
其商三を度に進むる時ハ四十三度を得る依  
て答数四十三度二十六分十六秒あることを  
知れり

第一例運算第三第四圖及ハ第二例第二圖の如く毎例運算ふ二

様の方法を示せり右ハ餘力ある生徒の爲め設けしものありて  
一般の生徒は二様の方法を授けんとする意あり

諸等乗算問題

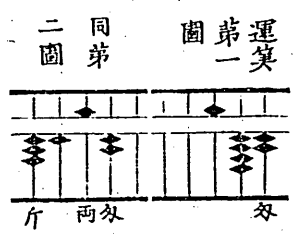
- (一) 時數六日十二時二十八分四十秒を四倍せれば何程となりや
- (二) 二週三日十時三十五分を七倍すれば幾何となりや
- (三) 四日十八時四十八分を十二倍すれば其數幾何となりや
- (四) 五日と五十六分を九倍せよ (五) 二十二時三十七分五十二秒を十三倍せよ (六) 二日十五時を八倍せよ
- (七) 角度九度二十五分三十秒を五倍すれば幾何となりや
- (八) 十五度四十七分を十一倍すれば何程とありや
- (九) 四度五十秒を十五倍せよ (十) 二十五度三十分を八倍せよ
- (十一) 衡量七斤二十五兩三匁を五倍すれば何程なり

- (一) 十八斤三十兩二匁を十倍を乞へ
- (二) 二十斤と三匁の八倍は何程とあるや
- (三) 六斤十七兩一匁を十倍を乞へ
- (四) 二十斤と三匁の八倍は何程とあるや
- (五) 田數三町八段七畝二十五歩を三倍を乞へ何程とあるや
- (六) 二町五段十八歩を七倍を乞へ
- (七) 七畝二十歩を十二倍を乞へ
- (八) 五段と十五歩を十九倍を乞へ何程とあるや
- (九) 距離五里三十二町四十間を九倍を乞へ
- (十) 十二里十八町五十間を十四倍を乞へ
- (十一) 八里と四十九間三尺を八倍を乞へ
- (十二) 十五町三十六間五尺を十七倍を乞へ

諸等除算

一例藥種二十三斤二十八兩二匁あり之を七めて除け其商何程となるや

答三斤十五兩二匁あり



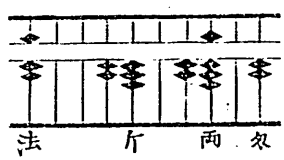
運算第一圖 同第二圖

○ 二十三斤二十八兩二匁を乞へ通し然る后其數を七除して得たる商を斤兩匁の各數に分てハ求る數を得るなり

故に二十三斤二十八兩二匁を乞へ通し之れハ三貫七百九十四匁とあるこれを七除せハ五百四十二匁とある第一圖の如く依て斤兩匁の三數に分てハ三斤十五兩二匁とある以て答より第二圖の如く

右小題一なる數を乞へ通せ以て各別を七除せハ左の如く

同第三圖



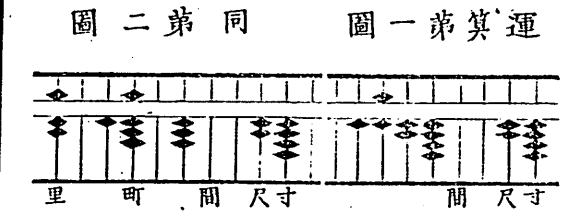
○ 上圖の如く斤兩匁の三數を置き然して斤より始め兩匁を各別よ七除すへ

二十三斤を七めて除けハ商三斤を得て二斤を余を其余りの二斤を兩に化して二十八兩不加へ然して其和を七めて除けハ商十五兩を得て三兩を余を其三兩を匁に化して二匁よ加へ以て七めて除けハ商二匁を得因て



求む五所の商三斤十五兩二匁あることを知まら  
右例を授け終らば左に設けたる問題を與ふべし  
二例距離三十七里二十町三十二間を五ふて除けハ其商何程を

答七里十八町三十間二尺四寸あり



○前例の如く三十七里二十町三十二間を問は  
通ナレハ八万千五百五十二間とあるを五  
ふて除けハ第一圖の如く商一万六千二百三  
十間を得て二間を余以依て其餘りを尺に化  
して十二尺と一以て五ふて除けハ二尺四寸  
となる故に八万千五百五十二間を五ふて除け  
ハ其商一万六千二百三十間と二尺四寸とな  
る其一万六千二百三十間を里町間の三數に  
化せハ七里十八町三十間とある依て求むる  
所の商七里十八町三十間二尺四寸なること  
を知らし第二圖の如し

前例第三圖の如く三十七里二十町三十二間

を問は通せ以て各別五除せハ左の如し  
三十七里を五ふて除けハ商は七里を得て二里を余以其二  
里を町に化して二十町に加へ其和を五ふて除けハ商は十  
八町を得て二町を余を其二町を問に化して三十二間に加  
へ其和を五ふて除けハ三十間を得て二間を余す其二間を  
尺に化して五除せハ二尺四寸とふる依て第二圖の如く商  
は七里十八町三十間二尺四寸を得るなり

諸等除算問題

- (一) 衡量十三斤三十兩二匁を三ふて除せハ其商何程となるや
- (二) 二十斤十兩二匁を七除せハ
- (三) 百十斤二十兩二匁を  
十二除せハ
- (四) 九斤十兩二匁を十三除せハ
- (五) 十一斤三十九兩を八ふて除せハ
- (六) 距離十四里二十五町を四ふて除けハ其商何程となるや
- (七) 三十二里二十一町四間を六ふて除せ
- (八) 八里七町十九間

- 三尺を九ふて除せ (九) 九十六里十町六間を十二ふて除すへー
- (十) 四十八里を十五除すへー
- (土) 田數九町二段二畝十五歩を五除すへー (三) 二十三町二段八畝を九除すへー
- (三) 七町八段七畝六歩を十二ふて除すへー
- (四) 一町九畝二十歩を十四ふて除すへー
- (五) 時數四週三日四時四十分を八ふて除すへー
- (六) 十週六日四時四十分を十三ふて除せ (七) 四週十六時を六ふて除すへー
- (六) 六週を四ふて除すへー
- (九) 一週二十二時三十一分を十二ふて除すへー
- (十) 角度三十二度九分四十秒を七ふて除すへー
- (三) 八十八度四十八分を九ふて除せよ (三) 八度五十二分三十五秒を十一ふて除すへー

第九章

四則雜題

四則雜題中ふ設けたる問題ハ前卷ニ於テ學ビ得たる加減乗除の四法を混用するものふて或ハ單ニ一法ニ據テ答數を得るあり或ハ加減の二法を要するあり或ハ減乗の施法ニ據るあり或ハ加乗減の施法ニ據るあり是れ替題意ニ因テ其法を施るものふれハ題意を熟考シテ施法の順次を誤らんことを注意すへー今二三の問題ハ就テ其施法を示すへー

四則雜題第一節

加減加乗減乗加除減除の施法ニ拠テ成る問題を扱ク  
 (一) 六町三段五畝の田地を所有する人あり其人二町四段の中田を賣リ其地價を以テ上田一町七段を買得ト云今幾何の田地を所有せーや

答五町六段五畝ふり

○本題ハ加減の施法ヲ據テ答數を得ル者小一即チ六町三段五畝より賣リたり二町四段と減シ其残りへ更ニ買入たる一町七段を加ふたり今所有の田地を得るなり  
上表減算應用ヨ於テ本題の如き類似の問題の設けられぬ茲ハ説明を要セバト雖尚ハ進んて加乗減乗或ハ加減乗除の混題を投ぐるの措梯と方セむふり

(二) 一端一圓十五錢の綿布と一圓七十六錢六厘の唐棧とを各八端宛買へハ合計幾圓を拂ふべきや

答二十三圓三十二錢八厘ふり

○此題ハ加乗の施算ヨ由テ答數を得る即チ綿布と唐棧と其端數等しけたり各一端の價を加へ其和ハ端數八端を乗ずれば價の合計を得るふり

(三) 爰ヨ三斗九升八合入の米十五俵ありこれを四斗二升五合俵

小改め作らんとて更ニ幾何の米を増すへきや

答四斗五合ふり

○本題ハ減乗の施算ヨ由テ答數を得る即チ四斗二升五合より三斗九升八合を減して一俵毎ニ増すへき升目を知り之を十五倍せざる要する答數を得るふり

(四) 毎升十八錢五厘の酒と二十錢七厘の酒とを混合して中酒を造る時ハ其一升の價何程ハ當るや

答十九錢六厘ふり

○本題ハ加除の施算ヨ由テ答數を得る即チ十八錢五厘と二十錢七厘とを合すれば混合酒二升の價を得る故ニ此價を二除せハ中酒一升の價を得るふり

(五) 一端の長さ二丈五尺の絹を價三圓拾錢よて若干端仕入たり然る小毎端時價十五錢下落せりと然れば其絹一尺ハ甘何程の賣價となるや

答十一錢八厘ふり

。本題ハ減除の施算ふて答数を得へし即ち原價三圓十錢より十五錢を減けハ一端の時價を得る故にこれを二丈五尺ふて除けハ一尺の賣價を得るふり

(六) 價七圓九十五錢の縮緬一端と二圓七十八錢七厘の絹一端を買ふて十圓の紙幣を拂ひしと云ふ尚幾圓を拂へハ皆濟となるや

(七) 三斗七升五合俵と三斗五升八合俵との米を以て五斗二升五合俵を作る時ハ端米何程を余ふや

(八) 牧失牛七十五頭を牧畜せり然るに病の爲め七頭を失ひ又三十八頭ハ屠りて賣却せしゆへ更し五十頭を買ひしと云ふ現在牛ハ幾頭ふりや

(九) 某川ハ出水せしことあり初日ハ常水より四尺六寸を増し

翌日ハ至り二尺七寸を減し其翌日更し一尺九寸増水せしと云ふ其時の水ハ常水より幾何高きや

(十) 爰ハ四斗二升四合俵と五斗一升五合俵との米あり此米ハ尚幾何を増せハ一石とふりや

(十一) 貿易商人あり第一次の貿易ハ於て千五百八十五圓六十錢を損耗せり由て之を回復せんため大いハ勉勵して第二次の貿易ハ七百四十九圓七十錢を利し第三次ハ四百九十六圓五十錢を利せりと第四次ハ於て幾何を利せしふらハ最初の損耗を回復するや

(十二) 一部を上下一巻ハ分ちたる書あり其上巻の價ハ二十三錢七厘ふして下巻ハ十八錢五厘ありと云ふ今此書籍を二十五部買ふんとす幾何の金を要するや

(十三) 池田炭一俵の價ハ十九錢五厘日向炭一俵ハ三十四錢八厘ふ

り今此二種を各四十二俵宛買へハ幾何の金高となすや

(丙) 五百四十八圓の負債を月賦して六十四圓五十錢宛六個月間返償し残余の金員の七ヶ月の末に返償せしことと約せりと云ふ七ヶ月目の返金何程ありや

(丁) 縮緬一端と絹十五端とを買ふて五十一圓四十三錢を拂へると然して其絹一端の價ハ二圓八十六錢三厘ありと云ふ縮緬一端の價を問ふ

(戊) 每石六圓八十七錢の麥二十四石を賣りて每石九圓二十五錢の米二十四石を買ふんと以麥石代金の幾圓を増とへきや

(己) 一端の時價八十五錢六厘ある時と八十三錢七厘ある時と七十九錢四厘ある時と仕入る金申あり今之を平均して損益なき價と附せんと以一端幾何と定むべきや

(庚) 嗟峨より薪三百五十束を買ふて二十三圓六十四錢五厘を拂

ひ又同所より京まで運賃を一圓七十五錢を拂ひと云ふ然れを薪一束の何程の價に當るや

(辛) 或人四百五十圓の負債あり返済の期月より元金と利子二十四圓五十錢とを拂ふへきあり然るに元利共を調達する能はざるゆへ更に以後無利息より五ヶ月間の月賦まで拂ふべく約せりと云ふ毎月拂ふへき金員の幾何ありや

(壬) 炭小賣商あり價十三圓八十七錢五厘あり炭七十五俵を仕入れ小時價下落小由り総高より於て九十錢を損せりと云ふ一俵に付幾錢を賣りしや

(癸) 乾鰯百斤を八圓十六錢あり仕入之を小賣せしゆへ八十五斤にて既し原價を得しと云ふ一斤あり幾錢の利を得しや

(子) 上下二種の酒あり各升數相等し上の一升十七錢より下の十三錢なり今上酒の價を以て下酒を残り賣れハ九十二錢

の益ありと云ふ升數何程かりや

(丑) 甲乙の漁船同港に錠泊せりあり其甲の速力の毎時十二里乙の八里半ありと今乙出帆して既より二十四里半を航せし時甲出帆して同一針路に航せしと然るに甲出帆の後幾時を經て乙小出逢ふべきや

(寅) 爰に果物容なる大小の籠あり大の籠は百二十五個入なり因て其内より十五個を取りて小の籠に入れば大小共し等しき個數と成ると云ふ小の籠個入りたりや

(卯) 一千個より三百二十八個を減し次より若干個を減せしに因り四百五十七個余りと云ふ次より減せし數の幾個ありや

(辰) 梨子一籠を買ふて甲より十二個乙より九個丙より八個丁より十個を與へしに十三個余りと云ふ一籠幾個入りたりや

(巳) 一日より二十四錢五厘の貸錢ありて人夫三人を五日又十九錢五

厘の貸錢ありて四人を三日の間雇ふ時ハ幾何の貸錢を拂ふべきや

(午) 或る數より二十八個を減し其残りを二十七倍せしに六百四十八個を得ると云ふ或る數ハ何程ありや

(未) 百十九個より其數を減し其差より十九を乗せしに千五百七十七個とあると云ふ其數何程ありや

(申) 鯨尺の一丈二尺八寸ハ曲尺の幾何に當るや

(酉) 曲尺の二丈二尺五寸ハ鯨尺の幾尺に當るや

(戌) 間口十七間半與行一町と十五間ある屋敷の段別の何程を三人の大工ありて八日の間小成し得べき一事あり此事を一人小成さしめを幾日を耗やとや

(亥) 或る一事あり之を一人の大工より作さしめんとせしに二十七日を要すと云ふ因て六人を雇へし幾日を成就するや

(三) 一斤二十四錢六厘ふて加琲百二十五斤を仕入之を若干の利を得て小賣せしゆへ既に百斤を賣し時原價を得しと云ふ一斤幾錢を賣しや

(四) 或入六百九十六圓の負債を十二ヶ月間の月賦を以て償却せんことを約し既に六ヶ月目の月賦金を納めし後殘金を八ヶ月間の月賦を為さんことを金主が需め其望を達せしと云ふ然らば月々幾圓宛償却をすべきや

(五) 多少の二數あり其和ハ八十七個ふして其差ハ九個ふりと云ふ多少各幾何ありや

(六) 甲乙二人の所有金を合されハ三百五十二圓ふして甲ハ乙より三十六圓多く所有せしと云ふ各の所有金何程ありや

(七) 半紙一千枚を買ひ之を勉勵賞與として生徒一名毎に三十五枚宛與へしと云ふ九十枚余りしと云ふ生徒幾名を賞與せしや

(八) 櫃に容たる藥種あり其櫃の儘めて目方を量れハ一貫九百八十匁あり又藥種のみを量れハ七斤二十六兩一匁ありと云ふ櫃の目方ハ何程ありや

(九) 乗組三十五人の鯨漁船あり其船に貯えし水ハ三十石二斗四升あり今乗組一人一日に一升二合の水を耗せしとすれハ貯し水の幾日の量に充たりや

(十) 三角形の三角の和ハ必す百八十度ありと云ふ因て問ふ一角ハ四十五度五十二分他の一角ハ七十六度三十五分ありと然らば殘りの一角ハ何程ありや


(十一) 某數あり其數ハ三百五十一個を加ふと其和ハ某數の十四倍に當ると云ふ某數ハ幾何なりや

(十二) 爰に書出しあり其メ高と他一ヶ所は墨付あり其墨よて消えし數ハ何程なりや

一金貳圓  五錢七厘 一金壹圓五十九錢三厘

一金四圓四十七錢 一金九拾二錢

一金參圓七十五錢二厘

×金  圓九十九錢七厘あり

(望) 又左の如き屋附よてい如何

一白米一石三斗二升 一白米二石壹斗

一同  六斗八合 一同 七斗五升六合

一同 三石八斗三升二合 一同 壹石九升四合

ノ白米十三石七斗五升五合なり

(哭) 一俵金二圓七十五錢の米二十五俵と二圓六十八錢四厘の米

三十二俵と一圓六十九錢の麥一十八俵と一圓八十七錢五厘  
の小麥十八俵とを賣る時ハ幾圓を受取へきヤ

(望) 一端二丈二尺五寸の絹五端と二丈四尺八寸の絹三端とあり

其文総て何程ありヤ

(哭) 父子あり其年齢を合せられハ六十三年六ヶ月ふして父の年齢  
ハ子の二倍ニ當ると云ふ父子各幾歳あるヤ

(罰) 某數あり其數を二倍して四十八個を加へ其和を十九倍する  
時ハ千九百七十六個を得ると云ふ某數何程なりヤ

(年) 二百三十五個を以て某數を除く其商より百十三個を減する  
時ハ九十三個を余ると云ふ其數何程ありヤ

(丑) 或人二千五百圓の資本を以て商業をなす若干の利を得たり  
但し其利金を五倍して七十五圓を加ふまハ資本金と同し高  
を得ると云ふ利金何程あるヤ

(丑) 爰ニ若干の西瓜あり之を十二錢ニ賣れハ四十五錢の益あり  
又十四錢ニ賣れハ七十五錢の益ありと云ふ幾個の西瓜より  
て一個の原價何程あるヤ




(壹) 或人一斤十六錢五厘の砂糖若干斤を買ふて懐中より三十五錢五厘を余せりと若し十八錢の砂糖を買へ、十六錢を余ると云ふ幾斤の砂糖を買ひしや

(貳) 東西の二地相距ること九十八里十四町あり今其二地より二人の脚丈相向く同時より發足し東夫は毎日十五里十五町西夫は十二里二十五町の割合ふて歩むと云ふ然れは發足より幾日を経て途中より相會するや

(参) 甲乙丙の三名ありて遊歩せり其甲丙の懐中せし金を知らば然れ共乙一圓八十六錢を懐中せしゆへ甲より三十五錢丙より十九錢を與れは各平均と云ふ各幾何を懐中せしや

(肆) 男一人より一日より三畝十歩女一人より二畝二十五歩の稲を植るるとして此男女二人ありて七段四畝の稲を植る時の幾日と耗るや

(伍) 牧場あり牛十五頭馬十八頭を畜へり其牛一頭より一日より四歩馬は五歩の艸を喰は割ふて三十二日ありて牧草を喰は盡せりと云ふ此牧場の段別の幾何ありや

(陸) 爰に地券あり其表書に間口五十七間奥行一町  四間此坪七百八十坪沽券金千七十七圓三十錢とあり但し其一坪毎の地價二十二錢五厘ありと云ふ其墨附を問ふ

(柒) 假令に農夫一名あり一段の稲を刈り多ふ三日其稲を扱くと五日其稲を摺りて玄米とあはし八日を耗るとは若し此事を四名ありて幾日ありて終るや

(辛) 甲乙の二人等しく出金して麥酒四十八壺を買ひ之を甲二十壺と乙二十壺とに配分せしゆへ甲より乙に金七十四錢八厘を與へしと云ふ一壺の價何程あるや

(壬) 爰に梨及び桃若干個あり其價梨より桃の一錢より付二個多し

故に梨三十五個の價と桃四十九個の價と等しと云ふ各一錢  
は付幾個賣あるや

(空) 麦に葡萄酒と麥酒あり各一壘の價を知らば然れとも葡萄酒  
より麥酒ハ一壘は付四錢廉價なるゆへ葡萄酒十五壘の價と  
麥酒十九壘の價と等しと云ふ各一壘幾錢なるや

(空) 一壘は付三十二錢の麥酒若干壘を買ひ之を一壘は付四錢の  
利を得て賣りたる原價を得るの右尚五壘を余ると云ふ其壘  
數及び原價を問ふ

(空) 茶商人あり若干斤の茶を貯へたり然るに其茶濕を會みて品  
位を損せり茲に於て一斤毎に原價より九錢の減價にて賣  
ゆへ其賣代金八十三圓三十錢を得たり若し六錢の減價にて  
賣らば九十九圓六十五錢を得べしと云ふ茶の斤數及び一  
斤の原價を問ふ

(空) 甲乙丙の三人等しく出金して一端七圓六十八錢五厘の縮緬  
七十二端を買ひて之を分ち取るに甲ハ三十四端乙ハ二十  
二端丙ハ十六端あり因て甲より乙丙の各に幾圓宛を與ふと  
ハ各平均を得るや

(空) 長さ四尺の石若干を以て或る道路に三行は布けハ四十八個  
不足し二行は布けハ四十二個余ると云ふ道路の長さ及び石  
の數を問ふ

(空) 優劣あき三名の工人ありて共し某事を營作せり十六日ありて  
成就すと若し其事の二倍を一名ありて作さば幾日を耗むや

(空) 七個は付一錢の桃三百十五個を買ひ之を或る市に販ひて若  
し二個は付一錢は賣りて百二十六個の原價に等しと利を得た  
りと云ふ一錢毎に幾個は賣らば

(空) 甲乙の二童子に乘算の問題を與へたり其實數ハ等しくして

甲より與へし法數ハ乙より六個多し故に其積も二千二百五十個多しと云ふ實數何程ありや

(注) 爰に除算の問題あり其法數四十二個ふし實數幾何あるを知らば然れども實數より法數の十三倍を減し其殘數を除けハ商百二十四個を得ると云ふ實數何程あるや

(主) 馬車あり前後兩車の周圍を知らば然れ共二十三町四間の距離を行くは前車ハ千三百八十四轉し後車ハ前車より三百四十六轉少ふしと云ふ前後兩車の周圍を問ふ

(主) 五名の工匠を十三日の間雇ふて某車の半を作し得たり今其餘業を一名あて作さしめハ幾日を耗とや

四則雜題第二節

加減乘、加減除、加乘除、減乘除、加減乘除の施算あり成る問題を投く

(一) 每石八圓七十六錢五厘ふて玄米四十八石を買ひ其三十五石を每石八圓六十八錢に賣り殘米を九圓七錢八厘に賣しと云ふ損益を知らば何程の損或ハ益あるや

答一圓九錢四厘の益なり

。本題ハ加減乘の施算に據て答數を得るなり即ち八圓七十六錢五厘ハ四十八石を乘して原價合計を知り次に八圓六十八錢に三十五石を乘して得たる積と九圓七錢八厘に四十八石と三十五石との差を乘して得たる積とを加へて賣價合計を知り然して原價合計と賣價合計との差を求むべし但し其差ハ原價合計より賣價合計多ければ益とあり然らざれば損となるあり

(二) 二種の茶あり其上茶四十八斤を三十五圓七十六錢下茶五十六斤を二十七圓十六錢ふて買ひ其二種を混合して中種を造り其原價合計を於て二圓六十錢減價して賣捌かんといひ一斤は付幾錢を賣るべきや

答五十八錢なり

○此題は加減除の施算して答數を得るあり即ち上茶の價三十五圓七十六錢と下茶の價二十七圓十六錢との和は混合物の原價合計より上茶四十八斤と下茶五十六斤との和の混合物の總量より故に原價合計より二圓六十錢を減し残りの高を總量百四斤より除けり要する所の賣價を得る  
(三) 爰に二次に仕入たる塩あり第一次の仕入は每俵三十二錢六厘ふして六十五俵第二次の仕入は時價騰貴より由り每俵三十六錢二厘八毛ふして五十俵あり今此價を平均し且つ一俵は付二錢五厘の利を得んとし一俵幾錢を賣るべきや

答三十六錢七厘あり

○本題は加乘除の施算より由て答數を得るなり即ち三十二錢六厘は六十五俵を乗し又三十六錢二厘八毛は五十俵を乗して得たる積を加へ其和を六十五俵と五十俵との和を以て除く時ハ平均一俵の價を得るこれより二錢五厘を加ゆれば一俵の賣價を得るなり  
(四) 一斤十七錢五厘の砂糖八十五斤を仕入之を若干の利を得て小賣せしゆに既に原價を得し時残り十五斤ありといふ云ふ一斤幾何を賣しや

答二十一錢二厘五毛なり

○本題は減乘除の施算して答數を得るあり即ち十七錢五厘は八十五斤を乗して仕入直段合計を知り之を八十五斤と十五斤との差より除せし一斤の賣價を得るなり

(五) 五十六名の衆組んで近海測量のため一日一名米六合宛の豫

算あて四十五日間の米と其他豫備米一石を貯へて出帆せし軍艦あり然るは出帆せしより三十二日めは暴風は遭ひ幾十里の遠海は標流せり依て歸港すての日數を計りしに十八日間を要すと然らば豫備米と共に残りの米を以て歸港すての食量も充さんと以一日一名は幾何宛與ふべきや

答五合三勺ヨなり

○此題ハ加減乗除の施算よ由て答數を得るあり即ち五十六名は六合を乗して一日は耗や其米高を知り之は四十五日と三十二日との差を乗すれば暴風は遭ひし翌日より豫定せし期日すての米高を知り得る故は之を豫備米を加へ其和を十八日と五十六人との相乗を以て除け一日一名は與ふる米高を知り得るなり

(六) 一端二圓二十八錢五厘の花色絹十二端と一端四圓五十二錢五厘の丹後縮緬十五端とを買ふて金五十八圓を渡す時ハ何

債

程の殘金となるや

(七) 元金百三十五圓と其利子十三圓二十八錢五厘の負債は對し每石四圓七十五錢の小麥十五石と金三十八圓とを送りしならハ殘金何程となるや

(八) 元金二百圓と其利子十二圓三十九錢八厘の負債は對し金七十五圓八十五錢と每石七圓五十八錢六厘の玄米若干石を送りて負債を免れしと云ふ送りし米ハ何石か多や

(九) 一石二十四圓七十五錢の酒三石と十九圓六十錢の酒五石と水二斗五升とを合せれば一石幾圓の酒となるや

(十) 一升二十九錢の種油六斗五升を一升に付三十一錢五厘又一升十五錢の石炭油五斗六升を一升に付十七錢八厘を賣る時ハ總て幾何の利益あるや

(十一) 麥小藥種を容たる大小の櫃あり其大ハ七斤三十二兩三匁ハ

ふして小の幾斤入なるを知らば然れ共大四櫃と小五櫃とを  
合されば五十九斤三十八兩二匁とあると云ふ小一櫃の斤數  
何程あるや

(三) 每石五圓四十二錢の麥粉二十八石を仕入其代金の八ヶ月の  
月賦よて拂ふべく約し既よ五ヶ月迄拂ひし右殘金を七ヶ月  
間の月賦よ為さんことを謀りて其望を達せしと云ふ然まの  
殘金の一個月よ幾何宛拂ふべきや

(四) 或人甲乙二名の大工を雇ひ甲の一日よ四十二錢五厘乙の三  
十九錢の約束よて或一事を成さしめたり但し甲の榮業中三  
日休業せしゆへ成就よ及んて共よ賃錢十圓九十五錢を拂ひ  
しと云ふ各幾日宛就業せしや

(五) 爰よ二種の砂糖あり其斤數等しくして上の一斤十九錢下ハ  
十五錢ありと或人云ふ懐中せし金を以て此下種を殘らば買

えハ十六錢を余し又上種を買ハハ四斤の價格不足と云ふ  
各斤數并所持金を問ふ

(六) 一籠三十二錢五厘の梨子十五籠と桃十八籠とを買ふて九圓  
四十八錢三厘を拂ひしと云ふ桃一籠の價何程ありや

(七) 間口十八間與行一町二十五間の地所あり今同一坪數よて間  
口二十五間と為し時ハ與行何程とあるや

(八) 或人甲乙二匠を傭ひ十八日間よ成就せしき約束よて或る事  
を作さしむ但し甲匠の一日二十八錢五厘乙匠の二十五錢八  
厘の定めなり因て作料として前金よ八圓五十錢を渡したり  
と云ふ然らハ成就の後幾何の作料を渡すべきや

(九) 賤婦若干の梨を取けて或る市よ到り始め全數の半を賣り次  
小残りの半を賣しゆへ三十五個を余せりと云ふ然し其利  
錢ハ四個毎よ一錢よ當ると云ふ梨の全數及ハ利錢を問ふ

(九) 炭は金銀銅の熔合物あり其重量金二匁銀五匁銅十一匁あり  
今其金を七倍と一匁増し銀を八倍し銅を十三倍したる熔合  
物を造る時ハ前の熔合物より幾倍大なるや

(十) 男一人ありハ一日ハ一畝女一人ありハ二十五歩を耕し今  
二段七畝十五歩の田地あり男三人を五日間雇ひ残りを女五  
人ありて耕さしめんハ幾日間雇ふべきや

(十一) 一年給料五圓五十錢と價二圓七十五錢の綿入一枚と一圓  
五十錢の單物一枚の仕着を與ふべき約束ありて下婢一名を雇  
ひたり然るに七ヶ月間勤めて暇を乞えりと然らば仕着二枚  
と給料幾何を與ふべきや

(十二) 慈善者或時貧者一名毎に米六合五勺を施與せしめて百五十  
名の豫算ありて米を買ひ入るたり然るに施與の日ハ當り豫算  
人員より三十五名増加せり因て買ひ置きし米を各貧者を等

しく分ち與へしと云ふ一名毎に何程與へしや  
(十三) 酒桶は毎升二十一錢八厘の酒二石一斗五升を貯へたり然る  
に其桶漏りて六升五合を減せり因て毎升十八錢の酒を以て  
其減量を補ひ然る后小賣して原價を得んとし毎升幾錢を賣  
るべきや

(十四) 甲乙の脚夫あり甲ハ一分時より四十二間乙ハ三十七間を歩む  
と今此脚夫同時より地を幾足して口地より到るハ甲既より到着  
せし時乙ハ口より到る距離十六町ありしと云ふイロの距離及  
び乙のイロを歩む時間を問ふ

(十五) 縦二町五間半横一町三十六間の屋敷の周圍ハ三尺毎に桑を  
植んとし幾何の桑苗を要するや然して其苗一株を三錢五厘  
とせハ其價ハ何程とあるや

(十六) 或人地價千九百六十八圓四十五錢其段別二町三段八畝十八

歩の田地を所有し其内一町九段五畝を残りて其地を損益を  
く賣いと云ふ幾圓を賣いや

(五)筆耕一名小て一枚二十四行毎行二十五字の書かれり一日小  
七枚を寫しと其割小て一枚二十六行毎行三十十字の書三十五  
枚ハ幾日ヲ寫し終るや

(六)或る呉服店小て一筋の價四圓六十八錢五厘の縹子若干筋と  
一端六圓七十九錢四厘の友仙染縮緬二十三端を賣り之を賣  
上帳へ記したる時端數を誤りて縹子を二十三端と縮緬を  
若干端とせり依り賣上帳の金高ハ請取たる金高より十二圓  
六十五錢四厘少ふと云ふ縹子幾筋ありや

小學珠算教授本卷之下終

小學珠算教授本卷之下終

諸等通法

- (一) 九百二十九畝 (二) 一貫三百五十八畝 (三) 二貫四百九十二畝
- (四) 六百八十兩 (五) 一貫二百八十畝 (六) 三百九十七兩
- (七) 五百十一畝 (八) 八万七千七百五十尺 (九) 四万五千五百七十  
四尺 (十) 九万二千六百三十一尺 (十一) 四千五百五尺
- (十二) 九千七百四十五間 (十三) 二万六千二百四十六尺 (十四) 二万千六  
百三十間 (十五) 一万九千四百四十間 (十六) 六万四千八百尺
- (十七) 八千二百二十五步 (十八) 一万千四百步 (十九) 一万五千二十六步
- (二十) 三千二百七十步 (二十一) 二十九百四十步 (二十二) 四百三十二時
- (二十三) 三百三時 (二十四) 七千七分 (二十五) 七千九百二十分 (二十六) 百六十  
八時 (二十七) 三十四日 (二十八) 八千六百四十分 (二十九) 五万四千二百六

小學珠算教授本卷之下終



- (一) 十五分 (二) 十五萬八千四百秒 又十七萬二千八百秒
- (三) 八千三百三十秒 (四) 二萬七千七百四十四秒 (五) 二萬八千八百秒
- (六) 三百五十四分 (七) 千五百分

諸等命法

- (一) 二日十三時四十八分 (二) 五日十時二十五分三十秒
- (三) 二十時四十五分四十八秒 (四) 四週五日十八時 (五) 三週十五時三十五分
- (六) 四日四十二分十八秒 (七) 二週三日三十分
- (八) 十週二日十三時三十七分 (九) 四度四十八分四十二秒
- (十) 三度五十六分二十秒 (十一) 八度五十分 (十二) 四十七分三十八秒
- (十三) 十七度 (十四) 一町七段三畝二十步 (十五) 五町六段五畝十八步
- (十六) 四町八段二十七步 (十七) 五段九畝十五步 (十八) 三町八畝十六步
- (十九) 七斤十二兩三匁 (二十) 五斤二十四兩二匁 (二十一) 一斤十七兩三匁
- (二十二) 二十七兩二匁 (二十三) 四斤十八兩 (二十四) 六里十二町四十二間

- (一) 三里十八町五十間 (二) 二十八町四十間五尺 (三) 二里十六町三尺
- (四) 四里五十四間四尺 (五) 八里十五町二十七間 (六) 七里二十四町

諸等加算

- (一) 五十三斤十六兩二匁 (二) 四十八斤十八兩 (三) 六十七斤二十六兩三匁
- (四) 三十五里九町三間三尺 (五) 二十七里二十三町十六間三尺
- (六) 三十一里九町二間一尺 (七) 五町五段二十步
- (八) 十六町二段九畝十九步 (九) 八週六日十六時三十二分
- (十) 八週二日二時三十五分 (十一) 二週三日二十一時十五分三十七秒
- (十二) 五十八度十分十四秒 (十三) 六十九度十分二十秒
- (十四) 百十五度二十五分十二秒

諸等減算

- (一) 六里二十六町四十六間 (二) 三里三町五十一間四尺

- (三) 十一里十六町十一間四尺 (四) 三里二十三町二十四間三尺
- (五) 一町七段二十二步 (六) 二町四段七畝二十二步 (七) 三町六段四畝十五步 (八) 三町六段二畝十步 (九) 一斤二十六兩三匁
- (十) 八斤三十八兩三匁 (十一) 三斤二十五兩三匁 (十二) 二週四日二十時四十分 (十三) 二日二十一時四十七分三十秒 (十四) 一週一日五十四分十四秒 (十五) 二度四十四分 (十六) 三度四十七分五十五秒 (十七) 六度三十五分五十四秒

諸等乘算

- (一) 三週五日一時五十四分四十秒 (二) 十七週三日二時五分
- (三) 八週一日九時三十六分 (四) 六週三日八時二十四分
- (五) 一週五日六時十二分十六秒 (六) 三週 (七) 四十七度七分三十秒 (八) 百七十三度三十七分 (九) 六十度十二分三十秒 (十) 二百四度 (十一) 三十八斤八兩三匁 (十二) 百八十七斤二十五兩

- (十三) 百二斤三十六兩 (十四) 百六十斤六兩 (十五) 十一町六段三畝十五步 (十六) 十七町五段四畝六步 (十七) 九段二畝 (十八) 九町五段九畝十五步 (十九) 五十三里六町 (二十) 百七十五里十一町四十間 (二十一) 六十四里六町三十六間 (二十二) 七里十三町二十六間一尺

諸等除算

- (一) 四斤二十三兩二匁 (二) 二斤三十五兩三匁 (三) 九斤八兩一匁五分 (四) 二十八兩二匁 (五) 一斤十九兩三匁五分 (六) 三里二十四町十五間 (七) 五里十五町三十間四尺 (八) 三十二町四十八間五尺 (九) 八里五十間三尺 (十) 三里七町十二間 (十一) 一町八段四畝十五步 (十二) 二町五段八畝二十步 (十三) 六段五畝十八步 (十四) 七畝二十五步 (十五) 三日二十一時三十五分 (十六) 五日二十時四十分 (十七) 四日十八時四十分 (十八) 一週三日十二時 (十九) 十五時五十二分三十五秒 (二十) 四度三十五分四十秒

(五) 九度五十二分 (圭) 四十八分二十五秒

四則雜題第一節

(六) 七十三錢七厘 (七) 二斗八合 (八) 八十頭 (九) 三尺八寸  
 (十) 六升一合 (土) 三百三十九圓四十錢 (圭) 十圓五十五錢  
 (圭) 二十二圓八十錢六厘 (圭) 百六十一圓 (圭) 八圓四十八錢五厘  
 (六) 五十七圓十二錢 (圭) 八十二錢九厘 (六) 六錢九厘七毛  
 (九) 九十四圓九十錢 (辛) 十七錢三厘 (圭) 一錢四厘四毛 (圭) 二十  
 三斤 (圭) 七日 (圭) 九十五個 (圭) 二百十五個 (美) 五十二個  
 (壬) 六圓一錢五厘 (完) 五十二個 (完) 三十六個 (辛) 一丈六尺  
 (圭) 一丈八尺 (圭) 四段三畝二十二步半 (圭) 二十四日 (圭) 四日半  
 (圭) 三十錢七厘五毛 (美) 四十三圓五十錢 (圭) 多數四十八個 少  
 數三十九個 (美) 甲百九十四圓 乙百五十八圓 (美) 二十六名

(甲) 七百五十五分 (里) 七十二日 (里) 五十七度三十三分 (里) 二十  
 七個 (里) 二十錢十二圓とあり (里) 四石と四升五合とあり  
 (美) 二百三十五圓七十錢八厘 (里) 十八丈六尺九寸 (美) 父四十二  
 年四個月 子二十一年二個月 (里) 二十八個 (辛) 四萬八千四  
 百十個 (圭) 四百八十五圓 (圭) 十五個 九錢 (圭) 十三斤  
 (圭) 三日半 (圭) 甲二圓七十五錢 丙二圓五十九錢 (美) 十二日  
 (圭) 一町六段 (美) 與行一町二十四間 坪數四千七百八十八坪  
 (美) 四日 (辛) 十八錢七厘 (空) 七錢 (空) 葡萄酒十九錢 麥酒十五  
 錢 (空) 四十五壘 (空) 二萬四千五百斤 四十三錢 (空) 乙八十  
 五圓三十七錢 六十一圓四十八錢 (美) 二百二十二個 長さ  
 壹町 (空) 九十六日 (完) 五個 (完) 三百九十五個 (辛) 五千七百  
 五十四個 (圭) 前車六尺 後車八尺 (圭) 六十五日

四則雜題第二節

K110.44  
54

課書 珠算教授本卷之下巻終

- (六) 三十七圓二十九錢五厘
- (七) 三十九圓三錢五厘
- (八) 十八石
- (九) 二十圓八十七錢八厘
- (十) 三圓十九錢三厘
- (十一) 五斤二十
- 九兩一匁二分
- (十二) 八圓十三錢
- (十三) 十五日
- (十四) 二十斤
- (十五) 二十五錢六厘
- (十六) 一町一間一尺二寸
- (十七) 一圓二十七錢四厘
- (十八) 百四十個
- (十九) 三十五錢
- (二十) 十一倍
- (二十一) 三日
- (二十二) 一圓四十三錢
- 七厘五毛
- (二十三) 五合二勺七才
- (二十四) 二十二錢三厘
- (二十五) 三厘二十六町二十四間
- (二十六) 三時三十七分五十六秒
- (二十七) 八百八十六株
- (二十八) 三十一圓一錢
- (二十九) 三百五十九圓七十錢
- (三十) 六日半
- (三十一) 十七端

小學珠算教授本卷之下巻終

明治十五年九月四日出版々權御願  
 明治十五年九月廿九日出版權免許  
 明治十五年十月 出版發兌

定價金貳拾錢



著述者 京都府平民 京都府立中學校二等教諭 山田正一



上京區第六組近衛町三十五番地

京都府平民 出版人 福井源次郎  
 下京區第六組三條通寺町東入石橋町蕃地 京都府平民 賣弘所 福井孝太郎  
 上京區第三組寺町通三條北天性寺前町

